

大使館からのお知らせ
～路上強盗事案の連続発生について～

ヨハネスブルグ市内サントン地区モーニングサイドにおいて、同種手口による路上強盗事案が連続発生しており、今年3月には、同モーニングサイド所在のショッピングセンター内において邦人を被害者とする車上ねらいが連続発生しました。当該事案の発生を受け、在留邦人の皆様におかれましては、防犯意識を一層高めるとともに、下記発生場所付近に立ち寄る際には、周囲の動向に十分注意するようにしてください。

1 発生日時

4月16日（木）午後2時30分ころ

2 発生場所

モーニングサイド、リボニア通り及びケルビン通りの交差点（バス停付近）

3 状況

上記交差点所在のバス停において被害者が待機（バス待ち）中、背後から2人組の男に襲撃され、ドライバー様の凶器で脅迫された上、財布（現金、クレジットカード、運転免許証等在中）を奪取されたもの。

4 参考

- （1） 警察当局によれば、今週（4/12～）に入り、上記交差点において同様の手口による路上強盗事案が連続発生しており、本事案が3件目であるとのことです。
- （2） 今年3月には、同モーニングサイド所在のショッピングセンター内において、邦人を被害者とする車上ねらいが連続発生しました。いずれの事案も、窓ガラスが破壊された形跡がなかったことから、ジャミング（妨害電波を発してキーロックを阻止する手口）による犯行と思われます。

5 留意事項

- （1） 路上強盗は、時間帯、ターゲットを問わずランダムに発生する傾向があります。上記発生場所への立ち寄りを控えるとともに、車両での移動を心掛けてください。
- （2） やむなく徒歩で移動する場合には、単独での移動を避け、周囲の動向に十分気を付けるようにしてください。また、緊急時を除き、屋外における携帯電話の使用は控えるようにしてください（人目につく公園、広場等においても、インターネットを使用していたところ奪取されるケースも報告されています。）。
- （3） パーキング内に駐車する際に、周囲に不審な人物（こちらの様子を窺っている者）はいないか、直近の車両内に運転手他（複数）が不自然に待機しているような状況はないかよく確認してください。また、車両内には貴重品類を放置せず、施錠後は自らの手で確実にロックされているか（トランク含）を確認してください。